

## 貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>流 動 資 産</b>	<b>93,984,942</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>93,519,459</b>
現金及び預金	78,754,572	買掛金	16,525,081
売掛金	3,671,898	未払金	5,165,604
原材料	2,423,227	未払費用	17,452,865
前払費用	7,989,600	短期借入金	30,000,000
その他	1,145,645	未払法人税	11,666,100
		未払消費税	6,263,900
		賞与引当金	3,496,300
		その他	2,949,609
		<b>負 債 合 計</b>	<b>93,519,459</b>
<b>固 定 資 産</b>	<b>90,582,860</b>	純 資 産 の 部	
有形固定資産	31,928,937	<b>株 主 資 本</b>	<b>91,048,343</b>
投資その他の資産	58,653,923	<b>資 本 金</b>	<b>9,000,000</b>
		<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>82,048,343</b>
		繰越利益剰余金	82,048,343
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>91,048,343</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>184,567,802</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>184,567,802</b>

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

原 材 料

先入先出法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有 形 固 定 資 産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）および平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備は定額法）を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

賞 与 引 手 金

賞与の支出に充てるため、賞与支給見込額のうち当会計年度負担額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜き方式を採用しております。

### 2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

34,300,667 円

### 3. 株主資本変動計算書に関する注記

発行済み株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式（発行済株式）

前期末株式数（発行済普通株式）

180 株

当期末株式数（発行済普通株式）

180 株

### 4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額

505,824円

1株当たりの当期純利益金額

255,719円